

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

多様な人材と技術力で、日本のITを支える

連結売上高
22,000百万円営業利益
1,500百万円親会社株主に帰属する
920百万円ROE
17.3%

② 中長期の経営戦略

1. 基幹システムの総合サポート

米IT大手領域以外の大企業基幹システムを総合サポート。案件増大・大型化に対応し、一次請けとして高付加価値を追求

3. ビジネスパートナー活用強化

コアパートナー制度・交流会で信頼構築。パートナーを社員同様に大切にし、共創を推進

2. 未経験者採用と独自教育

IT人材不足に対応し、PM・PL輩出と定着を促進。外国人・シニア採用推進、女性管理職登用、ダイバーシティ重視

4. 付加価値あるM&A推進

各社の歴史・文化を尊重し、技術とサービスを融合した総合情報サービス業を提供

③ 対処すべき課題

① 外部経営環境への対応

- ・ 米国関税政策による投資抑制リスク対応
- ・ 世界物価高による個人消費低迷への対応
- ・ 地政学リスクによるサプライチェーン影響対応

② 生成AIによる業界変革への対応

- ・ 生成AIにより予算不足だったプロジェクト実現が加速
- ・ 多言語・多通貨大規模システム開発の短納期実現化
- ・ SES専業中小ソフト会社の受注ポジション低下への対応

③ 人材確保と育成

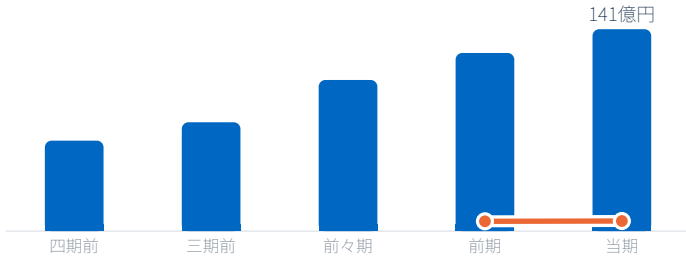
- ・ IT人材不足に対応する人材採用と教育体制構築
- ・ 案件大型化に対応できるPM・PLの継続的輩出
- ・ 従業員満足向上による安心できる職場環境整備

面接で使えるポイント

- ・ 中期経営計画『SYSTarget2028』で連結売上高22,000百万円達成を目指し、生成AIやDX推進に対応
- ・ 五方正義の企業理念のもと、取引先・株主・従業員・業界・社会に向き合う経営を実践
- ・ PM・PL輩出を含む独自教育システムと、外国人・シニア採用を積極推進するダイバーシティ経営

証券コード 3988

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
141億円営業利益率
5.0%財務健康度
50点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 40.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
482万円

情報・通信業内 564位/592社

平均年齢
38.0歳

情報・通信業内 309位/593社

平均勤続
6.6年

情報・通信業内 283位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

